



発行所 魚津市田方町80番地
魚津市役所
編輯発行人 清河七良
(毎月1日・15日発行)
魚津市荒町
小浜印刷所

昭和二十八年年度市税の納税実績は

市の財政は市税を根幹として、市行政の運営計画を樹て市民の福祉増進を図るに最善の努力を続けているが、市行政の運営が順調に運ぶか否かは、一に市民各自の納税義務が、完全に履行されるか、されなにかにあると考えられます。

昨年十月、税務行政の一部を改革し、一部の地域に對し専任職員の出張徴収の方法を廃し、窓口納税の原則を納税義務者が履行されるよう徹底し、その実行を断行し、一面納期日内の納付と期日後の納付に別れ、納税の明瞭に区別し、納期後の納付にあつては延滞の日数に應じ、百円に付日歩四銭の延滞金を加算して厳重に徴収し、正直者が馬鹿を見ないように取扱われたいと、幸に市民各位が

昭和二十八年年度分市税収納成績(単位千円)

税目	納税額	収入額	納税率
市税	三三、九八六	三三、二九三	九八
市民税	五五、五六三	五四、一五三	九七
固定資産税	一、〇八八	一、〇六一	九八
自動車税	五〇七	四九五	九七
荷車税	六、一五一	六、一〇〇	一〇〇
電気ガス税	五四	五四	一〇〇
木材取引税	四八四	三九一	八〇
入湯税	九七、八三三	九五、五九八	九八
計			

昭和二十八年年度税目毎の日数に應じ、百円に付日歩四銭の延滞金を加算して厳重に徴収し、正直者が馬鹿を見ないように取扱われたいと、幸に市民各位が

非課税自転車の鑑札証票の取替え

今般市では非課税自転車に対し、あたしく(鑑札)を發行することになり、またこの取替を次のように実施いたします。今般市では非課税自転車に対し、あたしく(鑑札)を發行することになり、またこの取替を次のように実施いたします。

一、鑑札の取替
毎日前八時三十分から午後五時三十分まで
魚津市役所
一、取替手数料
三十円

公明選挙強調期間(全国一斉)

九月

日から九月十五日まで

其の後埋没林館は

どうなつたか

世界の三大奇観として、蜃気楼、埋没林、ほたるいなどが、本年の富山博覧會を通じて全国的に紹介された事は市民各位の御協力によるものとして、深く感謝しているところであります。

富山博覧會の終了後埋没林館は、市民の各位は御心配をしておられる事と存じますが、その後八月十日から埋没林館は市教育委員会が管理する事になったのであります。市教育委員会に於ては、専任の係員をもち、今迄通り午前八時半から午後五時迄開館致しております。これは現在、十月末をもつて一応閉館致し来春又開館する事になっております。

入場料は次の通りです。多くの方に宣伝を御願ひ致し、世界的な学術的参考資料として広く天下に紹介したいと存じております。何分の御協力を御願ひ致します。

入場料
大人 二〇円
中人 一五円
小人 一〇円
他に団体の割引があります。



夜空を彩る 豪華な 花火大会

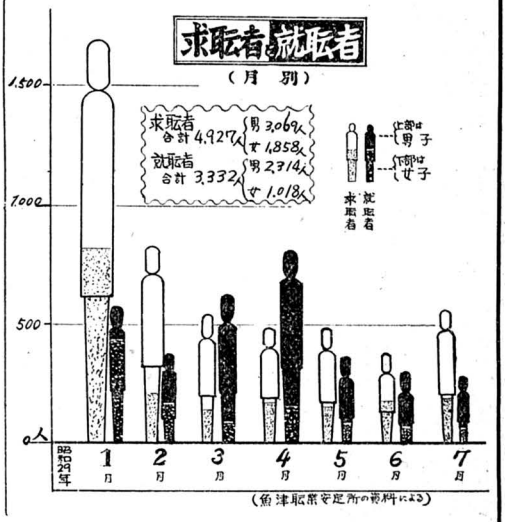
去る八月二十五日、魚津商工会議所主催の花火大会は魚津港で午後七時かつきり打ち上げられ、次々に繰りひろげる豪華な花火に海岸一帯へ押しかけた観客の感動の声でうづまつた。

この花火大会は富山、宇奈月の花火と並んで魚津名物として毎年行われることになった。

人は右側

事故防止に協力

最近の交通事故は暑熱に伴い、上昇の一途を辿りつゝある状況で誠に憂慮に堪へません。



市税の納め場所について

市税を納めになるには、旧慣によらないで、納税者のご便宜である市役所又は出張所に納め下されうまいずれでも取扱いするようにしておりますから、商用、お買物の序にその行先でお納めになるのも便宜かと考えられます。

市役所の納め場所

- 一、開設場所
上町一區 林欣太郎方
新金屋一區 米田清作方
下町一區 諏訪浦会館
- 二、出張日
1.各納期の最終日
(令書が出た月の末日、末日が日曜日の場合は翌月一日)
2.翌月の三日
(日曜日の場合は翌月四日)
三、時間
午前九時から午後四時半まで(土曜であるときは正午まで)

市の稲作対策

今年、田植後の低温寒害により、稲の生育は極端に悪く、稲の生育遅れ、葉が黄化、穂が短縮、米の品質も悪化する恐れがある。市では、稲作対策として、稲作指導員を派遣し、稲作指導を行う。また、稲作対策として、稲作指導員を派遣し、稲作指導を行う。



山門と三十三番の観音像

西國三十三番の札所 其の一

市街地として最も繁華な真成寺町、俗に魚津銀座と称せられる商店街に大きな寺院が二カ寺あります。一は真成寺、二は常泉寺であります。今曹洞宗常谷山常泉寺の史跡を訪ねました。

参道には、入口の左側に、加賀大乗寺の愚禪和尚の筆跡になる「禁煙酒」の(くんしゅをきんず)三字を刻んだ石碑が最初に目に付きます。

それから右側の高い石の壁の上には三十三番の観音像の(くんしゅをきんず)三字を刻んだ石碑が最初に目に付きます。



